プログラミング体験会開催

３月27、28日の２日間、ＮＴＴ東日本-北海道を講師に小学生向けのプログラミング体験会を開催しました。

この事業はコミュニケーションロボットへのプログラム入力を通じてデジタルにふれるきっかけをつくることを目的としており、参加した児童からは「自分が考えた通りに動いて楽しい！」など楽しみながらも集中して取り組んでいました。

高学年（小学４～６年生）が作成した役場庁舎案内ロボットについては４月末から１カ月程役場へ設置する予定です。

第41回今金支部兼近隣空手道選手権大会

３月26日、今金町総合体育館にて今金支部兼近隣空手道選手権大会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響等により４年ぶりの開催となった今大会には、今金のほかに近隣の５つの支部（函館、上ノ国、八雲、江差、知内）から、総勢66名の参加がありました。

大会は形の部・組手の部が行われ、選手達は日頃の練習で鍛えた心技を十二分に試合で発揮し、互いに交流を深めていました。

和工建設による反射傘の配布

４月６日、今金小学校前にて和工建設(株)による地域貢献の一環として、「シースルーこども反射傘」の配布が行われました。

この活動は、反射材の付いた傘を配布する事により、雨の日でも車からの視認性を良くし、児童を交通事故から守ることを目的として行われています。

配布にはトラとウサギのキャラクターも登場し、子ども達に交通安全を呼びかけていました。

入学式に合わせた交通安全啓発

４月６日、今金小学校前で入学式に合わせて交通安全の啓発活動が行われました。

入学式を迎えた新入生に対し、交通安全協会役員、せたな警察署少年補導員、せたな警察署署員により、防犯ブザーや反射板の付いたランドセルカバーなどの啓発物品が配布されました。

当日はあいにくの雨でしたが、新入生の皆さんは元気よく挨拶しながら啓発物品を受け取っていました。

図書室おはなし会

４月15日、イマカレ×図書室おはなし会「みてみよう！のってみよう！はたらくくるま」が行われ、赤ちゃんから小学生、保護者など68名の参加がありました。

今回はボランティアによるはたらくくるまのパネルシアターや、消防士からのお話しなどを楽しみました。

また、消防車の試乗体験、消防服などの試着コーナーが設置され、多くの家族連れが楽しい時間を過ごしました。今年度の図書室おはなし会は12月まで毎月行われる予定です。

今金小学校交通安全教室

４月12日、今金小学校にて交通安全教室が実施され、交通安全指導員や警察官による安全指導、歩行指導、自転車指導が行われました。

この教室は交通ルールを理解し、安全な歩行の仕方や、自転車の正しい乗り方を身に付けることを目的として実施されています。

当日は非常に冷たい風の吹く寒い日でしたが、指導を受けた児童の皆さんは、しっかりと安全確認をして、元気いっぱい交通安全教室にのぞんでいました。

地域おこし協力隊　角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

こんにちは。地域おこし協力隊の矢原です。

今回は現在ピリカ旧石器文化館で開催中の「メノウ展」に関するお話しです。

メノウという岩石は、玉髄（ぎょくずい）という小さな石英（水晶）が集まってできた岩石のなかまです。この玉髄が岩のすき間などで生まれる時、少しずつ岩のすき間を埋めるように外側から玉髄が形成され、しま模様が生まれたものを特別にメノウと呼んでいます。

さて、そんなメノウですが小さな石英が密集しているという特徴から、実は岩石の内側に目に見えない小さな穴がたくさん空いています。この小さな穴を利用することで、青や緑など人工的にメノウを着色することができるほか、天然で見られるものよりも鮮やかな赤色を生み出すことができます。また、水入りメノウと呼ばれる種類もあり、これは内側に空洞があるメノウが長い間水中にあったことで小さな穴から水が少しずつ染み込み、空洞部分に水が閉じ込められたものです。

このようなメノウという岩石にまつわる展示を開催していますので、ぜひ一度足を運んでみてください。７月23日まで開催しています。

InstagramのID→@pirikasite（地域おこし協力隊　矢原）